

折に触れ 四字熟語

NO. 266 【水火無情】 すいか むじょう

< 意味 > 水や火には情けなどないというところから、水害や火災は、人に莫大な被害を与えるという天災の恐ろしさをいう語。

用 法 : 水火無情というが、天災は恐ろしい。

語 釈 : 「無情」は情けがない、無慈悲の意。

一 言 : ハワイのマウイ島で起きた火災は単なる山火事ではなく、住宅地を含むマウイ島の大部分が燃え尽くしたかのように思える大災害です。日本でも台風が列島を襲うたびに大きな損害が生じ、その猛威には打つ手がありません。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」